

科目名	ウィメンズヘルスケア (Women's Health Care)			科目コード	S112
単位数	1 単位	選択区分	必修	時間数	15時間
区分	助産学実践領域	履修時期	前期	関連DP	助①②③⑥
担当教員	中越 利佳、井上 明子				
授業概要	女性の生涯を通してその傍らにいる存在の助産師として、女性の身体的、精神的、社会的な健康の維持増進に努める意義や、様々な問題が生じた場合の援助に必要な知識と技術について教授する。				
授業目標	1. 女性の健康の概念、ライフステージにおけるリプロダクティブヘルス/ライツおよび助産師のリプロダクティブヘルスケアの実践活動について説明できる。 2. 女性の心身の健康上の特性やライフステージ各期の対象を支援するために必要な知識や理論について説明できる。 3. リプロダクティブヘルス/ライツ、セクシャルヘルスにかかわる健康問題を抱える対象者への保健指導ができる。				

授業計画

回	項目	内容	担当者
1	助産師に求められるウィメンズヘルスケア能力	現代社会と女性の健康問題 リプロダクティブヘルス/ライツに基づく支援 (11 項目) とウィメンズヘルスケアの基盤となる能力	中越利佳
2	女性のライフサイクルの観点からの対象理解 ①思春期	思春期の身体・心理・社会的特徴と健康課題 思春期を取り巻く社会環境 思春期のセクシャリティとセクシャルヘルス	
3	女性のライフサイクルの観点からの対象理解 ② 成熟期	成熟期女性の身体・心理・社会的特徴 性と生殖に関する健康問題と支援:プレコンセプションケア、不妊、人工妊娠中絶、就労女性への健康支援、性暴力被害の予防と支援、女性特有のがんと予防	
4	女性のライフサイクルの観点からの対象理解 ③ 更年期・老年期	更年期・老年期の女性の身体・心理・社会的特徴と健康問題、更年期障害への支援	
5	リプロダクティブヘルス/ライツに基づく支援 演習①	ライフステージ別リプロダクティブヘルス/ライツ、セクシャルヘルスにかかわる健康問題を抱える事例紹介、演習オリエンテーション 保健指導案の作成グループワーク	中越利佳 井上明子
6	リプロダクティブヘルス/ライツに基づく支援 演習②	ライフステージ別リプロダクティブヘルス/ライツ、セクシャルヘルスにかかわる健康問題を抱える事例の保健指導案の作成	
7-8	リプロダクティブヘルス/ライツに基づく支援 演習③	ライフステージ別リプロダクティブヘルス/ライツ、セクシャルヘルスにかかわる健康問題をかかえる対象への保健指導の実際 演習:健康問題を抱える対象への保健指導のロールプレイ	
成績評価方法	レスポンスカードの記載内容 (20%)、保健指導案作成 (60%) 保健指導ロールプレイ (20%)		
教科書	堀内成子 「助産学講座 5 助産診断・技術学 I」 (医学書院)		
参考図書等	・吉沢豊予子「助産師基礎教育テキスト第2巻 女性の健康とケア」(日本看護協会出版会) ・山本あい子「助産師基礎教育テキスト 第1巻 助産概論」(日本看護協会出版会) ・村本淳子・高橋真理編集「ウィメンズヘルスナーシング概論」(ヌーヴェルヒロカワ) ・エレン・F/オルシャンスキー 「ウィメンズヘルスとウエルネス ライフスパンからのアプローチ」 ゆう書房 その他適宜講義資料に文献を提示する。		
授業時間外の学習について	保健指導案作成、ロールプレイ準備はグループワークの進行状況により授業時間外学習となる場合がある。		
関連科目	101 助産学概論、102 性と生殖の形態機能、105 生殖医療と生命倫理		
備考			